

豊橋ハート  
センター

# 盛大に10周年祝う

## 世界へ技術発信

### 最新の医療を提供

医療法人澄心会豊橋ハートセンター（豊橋市大山町、鈴木孝彦院長）の開院10周年記念祝賀会は9日夕、ホテル日航豊橋で、東三河の政財界や全国の医療関係者、職員ら500人が出席し盛大に開かれた。

同センターは循環器系疾患の専門病院として99（平成11）年5月に開院。国内外の学会などへの手術現場のライブ発信、延べ10万を超え他県でも実施されている救急蘇生（そせい）講習会を展開するなど、地域の安心、世界への技術発信を積極的に行っている。

「患者のそばにいたいことが一番大切なことだと思っています。これからも1歩1歩着実に階段を上っていきま—と述べた。

スタッフの10年勤続者表彰も行われ、今後も変わらぬ患者中心の医療の実践に気持ち新たにしました。



最新医療の提供はすそ野を広げ、08（同20）年10月に名古屋ハートセンター（名古屋市中区砂田橋1）が、09（同21）年2月には岐阜ハートセンター（岐阜市藪田南4）がそれぞれ開院している。

鈴木院長は10年間の歩みを、映像を使った。ハートセンターの将来の姿を想像すると胸が躍る」と語った。

（この地域から失いたくない思いが強かった。ハートセンターの将来の姿を想像すると胸が躍る）」と語った。

記念祝賀会であいさつする鈴木院長